

# Doubles Championship 2012

信和ゴルフグループ・第3回ダブルスゴルフ選手権

2012.4.25 WED

PAIRING & TIME [組み合わせおよびスタート時間]

2012.4.17 時点

1st Tee	[アウトコース]	TIME	10th Tee	[インコース]
後藤 大和 JC   長田 信人 JC	小倉 繁昌 信楽   東 照 信楽	7:48	三木 猛 信楽   三田 剛 信楽	西本 久美子 JC   北村 修 信楽
小林 毅圭也 SC   番浦 明香 滋賀	亀井 貴史 信楽   岡山 圭一 信楽	7:56	木下 裕介 信楽   川畑 秀雄 信楽	森下 謙二 JC   谷口 尚 JC
島 直樹 信楽   村島 浩司 信楽	延近 新二 SC   伊庭 孝 SC	8:04	田中 豊 信楽   廣岡 雄二 信楽	石井 雄一郎 信楽   石井 大悟 瑞陵
古川 昇 滋賀   今江 高志 信楽	谷村 浩志 SC   川崎 正太郎 GV	8:12	鈴木 基久 信楽   松岡 裕導 信楽	森下 郁夫 JC   川村 憲一 JC
原田 敏和 信楽   宇野 茂義 信楽	櫛谷 朋子 滋賀   村山 直紀 滋賀	8:20	大山 政直 信楽   北村 勝美 信楽	北川 耕司 SC   尾崎 英理子 SC
八木 伸哉 信楽   山本 竜也 信楽	北岡 幹喜男 SC   北岡 政明 SC	8:28		

会場/信楽カントリー倶楽部 田代コース

- ①大会当日の開場時刻はAM6:45です。スタート時刻の30分前までにご来場ください。
- ②競技の説明を行ないますので、スタート時刻の10分前にはティグラウンドへ集合してください。
- ③ペアの両方、またはどちらかが欠席する場合は事前に必ず連絡してください。(コース0748-82-3711:事務局まで)
- ④競技終了後、表彰パーティ(コンペルーム)にご出席ください。ペアの2人ともがご欠席の場合は入賞資格を失う場合があります。  
※表彰対象=1位・2位・3位・10位・20位

# Doubles Championship 2012

## 第3回 ダブルスゴルフ選手権

### 【競技の条件】

#### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会 (JGA) ゴルフ規則及び本大会ローカルルールを適用する。

#### 2. 使用球

競技者の使用球はR & A発行の公認球リスト (JGAホームページ: [www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)) に記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。

※本競技ではワンボール条件は適用しないものとする。

#### 3. 使用クラブ

R & A/USGAのテスト基準を超えるスプリング効果を持つドライビングクラブ (所謂「高反発クラブ」) はJGAルールの変更に伴い使用不可とする。

#### 4. ホールとホールの間での練習禁止

競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。

これに違反して練習ストロークした場合、競技者は次のホールで2打の罰を受ける。ただし、ラウンドの最終ホールでのときは、そのホールで罰を受ける。※練習グリーンでのパッティング練習を除く

#### 5. プレーの一時中止と再開

①プレーの一時中止 (落雷などの危険を伴わない気象状況) については、ゴルフ規則6-8b,c,d に従って処置すること。

②険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときには、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレー途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。(ゴルフ規則6-8b 注)

③プレーの一時中止と再開の合図について

中止、再開の合図はゴルフ場によって異なるので、険悪な状況になった場合はゴルフ場

からの案内に注意すること。

#### 6. 移動

各競技者は正規のラウンド中、乗用カートの使用を認める。

#### 7. 険悪な気象条件のため競技が中止になった場合

競技中止の時点で9ホールを消化していれば競技成立、消化していなければ不成立とする。なお、9ホールでの競技成立の場合は、アウトスタート・インスタート各々の最少スコアチームを上位とする。タイスコアが発生した場合は、アウトスタートは9番、インスタートは18番からのカウントバックにより上位を決定する。

#### 8. タイスコアの場合

チームのスコアがタイとなった場合、インコースのマッチングスコア方式により順位を決定する。

#### 9. チーム内の1人が棄権した場合

プレーの途中でチームを構成する1人が不慮の事故や病気等によって棄権した場合、9ホールを消化していれば残りの1人のスコアを採用することで正式記録とする。9ホールを消化していない場合、そのチームのスコアは参考記録となる (1人でプレー続行しても構わない)。

#### 10. プレーのペース

ハーフラウンドを原則2時間15分とし、前組との間隔が1ショット以上開き、且つ各ホール通過のタイムパー (規定時間) を10分以上超過した場合には警告を与える。警告後も改善されない場合はショットのタイム計測を行い、遅延の原因となるチームには1回目はそのホールに2打のペナルティ、2度目は失格とする。

#### 11. 競技終了時点

本選手権は、競技委員による成績発表がなされた時点で終了したものとみなす。

### 【競技方法】

- 2人1組のチーム戦とし、18ホールズフォアボールストロークプレーによって行う。
- それぞれが各自の球をプレーし、2人のうちどちらか少ない方のスコアをそのホールのスコアとする (パートナーの1人が1ホールのプレーを終えなくても罰はない)。進行のため、チームのスコアが確定した時点で、パートナーのボールはピックアップすることを推奨する。(特に遅延組にコースマージャーからピックアップの指示があった場合は従うこと)

●ティショットはスタートホールにおいてはドロー表の順番とする。次のホール以降はチームスコアの良いチームがオナー権を持ち、チーム内であれば、任意の打順でプレーすることができる。ただし、2打目以降は原則とし遠球先打でプレーをする。遠球先打の例外として、グリーン上においては戦略上、必ずしも遠いボールからパッシングしなくてもよい(例：カップに近いパーパットと遠いバーディパットが残った状況で、パーパットを先に決めてから、バーディパットを打つてもかまわない)。

●プレーヤーは同じチーム内のパートナーおよびキャディからアドバイスを受けることができる。なお、他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、あるいはアドバイスを求めた場合にはJGAゴルフ規則第8条によりそのホール2打の罰を付加する。

●パッシングやアプローチなどにおいて、故意に違う方向に打つなどパートナーの援助をする意思を持ってプレーをしたことが明白な場合は、そのホールのチームスコアに2打の罰を付加する。

●処置について疑問のある場合や、1ホールのプレー中に競技者が自分の権利やとるべき処置について自信がない場合、その競技者は罰なしに第2の球をプレーして、そのホールを終えることができる。第2の球を打つ行動を起こす前に、競技者は(イ)規則3-3を援用すること(ロ)規則上許されればどちらの球をカウントしたいかの2点をマーカースに前もって知らせなければならない。どちらの球のスコアも同じであった場合も含め、競技者はスコアカードを提出する前にその事実を報告しなければならない。競技者がそれをしなかった場合、競技失格となる。※第2の球の処置をした場合は2つのスコアを記入し、スコアカード提出時に競技委員の裁定をあおぐこと。

### 【ローカルルール】

1. コース内の境界は白杭をもって標示する。
2. コース内の池はウォーターハザードを黄杭、ラテラル・ウォーターハザードを赤杭、修理地は青杭または白線をもって標示する。
3. コース内の隣接するホールにおいて、球が現に進行するホールの境界を越えて隣接するホールのインバウンズに止まった場合はアウトオブバウンズとみなす。
4. スルーザグリーンで球が落下の勢いで地面に食い込んだときは、罰なしに球を拾い上げて拭き、ホールに近づかない所で前位置に最も近い箇所にドロップすることができる。
5. クローズド・グリーンのカラーは、そのグリーンの一部とみなす。

6. 球が高架送電線に当たった場合、そのストロークは取り消され、プレーヤーは規則20-5に従って初めの球をプレーした箇所のできるだけ近くから別の球をプレーしなければならない。

### 【注意事項】

●競技の条件やローカルルールに追加・変更がある場合は、当日、大会掲示板又はスタートホールの机上に掲示して告示するので、各自事前に確認すること。

●大会受付のチェックイン登録は、遅くともスタート30分前には必ず済ませ、スタート5分前には必ずティグラウンド側にて待機すること。やむをえず、スタート時刻に遅れそうなときは、各々のスタート時間の30分前までに必ず、ゴルフ場まで連絡を入れること。遅れた場合にはペナルティを課すか、または失格というケースもありうる。スタート説明を受けずにスタートすることはできない。

●チームを構成した1人が当日欠席した場合、その残された1人はドローの同伴競技者としてマーカースをつとめるケースがある(その残された1人はマーカースを兼ねた参考記録の選手として出場できる)。

また、マーカースをつとめるプレーヤーが欠席の場合、事務局からマーカースがでる場合がある。

●ドローは諸般の事情により当日変更もありうる。なお、ペアリング(ドロー)は事務局が決定する。

●プレー中はマナーを遵守するとともに、スロープレーは厳禁とする。前組との間隔を1ホール以上空けることのないよう注意すること。1ホール以上空いた場合、ペナルティを課すことがある。

●OBまたはロストボールの可能性がある場合には、必ず暫定球の処置を行うこと。

●プレー中の携帯電話の使用を禁ず。

### 【その他】

最終結果は競技終了後、大会掲示板に掲示する(結果はホームページでも確認可能)。